

工事現場での事故撲滅を目指して

令和3年度湯沢砂防事務所工事安全対策協議会役員会を開催

湯沢砂防事務所では、発注工事・業務における事故防止を目的とした「湯沢砂防事務所工事安全対策協議会」を組織しており、受注者・発注者が一体となって事故防止に係る様々な活動をしています。

その活動の一環として、6月17日（木）に、工事安全対策協議会役員会を開催しました。

協議会会長である鈴木事務所長からは、全国の現場で発生した事故の傾向のほか、国土強靱化加速化対策や週休二日に向けた流れなど、現場をとりまく情勢を踏まえても、より一層安全意識をもって取り組むことが大事といった話がありました。

議題では組織改定等による規約の改正、また令和2年度の活動報告とともに、令和3年度の新役員及び活動計画が提案され、出席者一同で確認しました。

新たに選出された代表会社からの諸役員は、以下のとおりです（敬称略）。

- 協議会副会長（株式会社種村建設 代表取締役 種村 成徳）
- 破間川副分会長（井口建設工業株式会社 常務取締役 横山 貢）
- 中津川副分会長（株式会社ワザワコーポレーション 常務取締役 仙石 雄一）
- 湯沢副分会長（株式会社文明屋 取締役土木部長 鈴木 克彦）



工事安全対策協議会会長（鈴木事務所長）挨拶



役員会の様子